

5 文化・歴史

区	地域コミュニティ協議会	活動名
北	葛塚連合	福島潟たから探しウォークとクルージング
中央	鏡淵小学校区コミュニティ協議会	三世代交流新春文化フェスティバル
中央	鏡淵小学校区コミュニティ協議会	地域の宝「旅愁」を使い地域の活性化を図る事業
中央	新潟地区コミュニティ協議会	文化歴史を考え地域の賑わい、親睦を図る
中央	万代地域コミュニティ協議会	地元歴史探査史「流作場どっと万代」の冊子製作
江南	亀田東小学校区コミュニティ協議会	東雲ハイキング(まち歩き)
江南	大江山地区コミュニティ協議会	大江山地区こんな場所発見事業
秋葉	新津中央コミュニティ協議会	にいつの史跡を訪ね歩こう～安吾の故郷を訪ねて～
秋葉	新関コミュニティ協議会	新関地域に笑顔と元気と夢を届けるために その2 新関地域の探索マップづくり
秋葉	小須戸小学校区コミュニティ協議会	空き店舗町屋を活用した地域交流拠点 「町屋ギャラリー薩摩屋」の公開・運営
西	西内野コミュニティ協議会	にしうちのもちつき大会
西蒲	中之口地区コミュニティ協議会	「中ノ口川映画祭」事業

北区 葛塚東小学校区コミュニティ協議会(葛塚連合)

活動名：福島潟たから探しウォークとクルージング

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域の環境やたからものを大切に、自然と共存しながら、人々が互いにふれあい、安心して暮らせる地域をつくること。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

福島潟の自然や文化に親しみ、人々の交流を図れる事業を展開すること。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

福島潟を中心に地域の誇りとしての自然や文化をたからものと位置づけ、その再発見の契機としてのウォークとクルージングを企画したこと。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新井郷川漁業協同組合、豊栄土地改良区

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

自然や文化の大切さを再認識するとともに、地域の人々の交流が深まったこと。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

参加人員の確保

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

より深く地域の自然と文化に触れ合う機会を作っていきたい。

中央区 鏡淵小学校区コミュニティ協議会

活動名：三世代交流新春文化フェスティバル

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

1. 地域の人材を発掘すること。
2. 若者と子どもをイベントに多く参加させ、地域住民との交流を図ること。
3. 運動面は、三世代交流大運動会があるが、文化面は三世代交流がなかったので三世代交流新春文化フェスティバルを実施した。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

参加人数150人超 結果158人（保護者と子どもの参加が増加した）

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

1. 鏡淵小学校PTA会長からPTA育成部員宛参加のお願いをした。
2. コミ協役員、コミ協支部員、町内自治会長宛、地域の人材発掘をお願いし続けること。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

1. 学校法人国際総合学園
2. 鏡淵ひまわりクラブ

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

1. 韓国人留学生（15人）を受け入れ、抹茶・餅つき・餅作り・昔遊びを一緒に行い、日本の伝統文化の紹介と地域住民との国際交流親善を図ることができた。
2. 皆で、餅つきを行い餅による昼食会を通して世代間の地域住民との交流が図られた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

1. 韓国人留学生は順番および整列等が苦手なので、事前に学園で役割分担と外国人が日本の良い印象について講義してもらった。
2. スケッチ画を当日に展示したが、その後引き続き展示を行い多目的ホールは明るく和やかになった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域の人材を発掘し、回数を重ねて地域住民との交流を図り、安心・安全の町づくりに努めます。

中央区 鏡淵小学校区コミュニティ協議会

活動名：地域の宝「旅愁」を使い地域の活性化を図る事業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

1. 県立新潟中央高校同窓は90年、犬童球溪の足跡を残そうと創立90年記念に「旅愁」詞碑を同校前庭に建てた。同校でさえその意味を知る生徒は多くないこと。
2. 中学校音楽の教科書に掲載されてきた「旅愁」は2006年春、姿を消した。地域の宝である「旅愁」を地域住民（特に若者と子ども）に知ってもらおう。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

1. 地域の宝「旅愁」の公演は1回だけで定着できないので2回目、3回目の公演が実現できるよう同校にお願いし続ける。
2. 参加人数が200人超 結果218人

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

1. 同校のダンス部とコーラス部にDVDとCDを寄贈し、来年度も公演できるようお願いした。
2. 構成団体等に案内書を持参し参加をお願いした。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

県立新潟中央高等学校

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

1. 地域の宝である子どもたちに地域の宝である「旅愁」のDVDとCDを寄贈し、健全な育成と「旅愁」を歌ってもらい、輪を広げることができた。
2. 同校コーラス部が鏡淵小学校の校歌を歌ってもらい、高校生と地域住民の一体感が築けた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

1. 当初はダンス部とコーラス部が別々に公演を考えていたが、同校では初の両部によるジョイントステージが実現できた。
2. 個別の部によるステージにより観客席を移動してより良い条件で、視聴できるよう工夫した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

1. 同校公演をDVDとCDに入れ、校区内の7つの茶の間サロンと学校へ寄贈し、「旅愁」等を歌ってもらい、輪を広げていきたい。
2. 同校と連携して「旅愁」のジョイントステージを続け、輪を広げていきたい。

中央区 新潟地区コミュニティ協議会

活動名：文化歴史を考え地域の賑わい、親睦を図る

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

世代間の交流が少ないため、地域出身の文化人に対する顕彰を兼ね、各世代が集まり、交流する必要がある

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

荻野先生を偲び、かつ各世代に楽しんでもらえる祭りの実施

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

各学校への働きかけ、児童の参加を促す

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地域の消防団、婦人会、消防署、警察署

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

多数の参加者に喜んでもらえ、また他の催事、研修会への参加も見込めた

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

資金、人員の確保、出席者の募集

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

資金の調達、協力者の動員をどうするか検討していく

中央区 万代地域コミュニティ協議会

活動名：地元歴史探査史「流作場どっと万代」の冊子製作

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

商業的には発展している万代地区の生い立ちを知ることによって新たな「魅力」と地元への愛着を深める。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

古い歴史もさることながら、昭和初期の万代の歴史を、生きた語り部により、文章ではなく肉声で聞くこと。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

地域の高齢者の訪問、取材を行うために各自治町内会さんとの交流が不可欠で、お話を聞きする高齢者の選定で交流ができた。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟市、ほんぼーと、歴史博物館、三社神社

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

歴史上の「流作場」の位置の把握ができ、新潟島、沼垂との中間で発展した場所。高齢者からの聞き込みによって新たな人材の発掘、交流ができた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

なかなか高齢者にたどり着けなかった。
(昔からいる人なのか、引っ越しされてきたかたなのかがわからない)
高齢者のお話の時間軸、歴史検証に時間がかかった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

流作場の歴史を知ること、何も史跡が無いと思われていたこの地区にも「歴史」の足跡がちゃんと残っており、その歴史をみなさんに知ってもらい、今後「流作場検定」などを実施してみたい...などの意見がでた。

江南区 亀田東小学校区コミュニティ協議会

活動名：東雲ハイキング（まち歩き）

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

自分たちの住んでいる地域の成り立ち、歴史、文化などを知らない人が多い。
話をしたこと、顔も知らないなど交流が少ない。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

自分たちの住んでいる地域を知ることでご近所意識を醸成する。
ともにまちを歩き、交流会に参加することで顔の見える関係づくりをつくる。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

まち歩き（東雲ハイキング）

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

区役所・消防署

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

コミュニティ協議会の認知度が上がった。
恒例行事として高齢者、若い家族連れなどから参加してもらい世代間の交流が深まった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

クイズ形式、解説付きまち歩き、梨収穫体験等マンネリ化しないように企画した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域愛の醸成のため、小学生・中学生を対象とした企画も検討したい。



江南区 大江山地区コミュニティ協議会

活動名：大江山地区こんな場所発見事業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

江南区景観百選が作られる時に、大江山地区の史跡、石碑などの調査を始めたところ、多くのものが見つかり、また、これからも埋もれた思いがけないものが発見される可能性あると感じた。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

調べた結果を記録として残すためにマップを作製する。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

コミ協の役員に各地域に埋もれた史跡・石碑の調査を依頼し、ジャンル別にマップとして取りまとめた。また、マップ作製の報告会や記念講演会を開催した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

なし

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

大江山地区の歴史・旧跡などを散策し、地域の歴史・文化について理解を深めるとともに、埋もれた史跡・名所・伝承を再発見し、これらを他地区へ大江山の魅力として発信した。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

各地域から、ほぼ同数のものをマップに掲載するように配慮した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

「大江山地区の今昔（新旧）」と称する写真や絵などを集めた冊子をシリーズ化する。



秋葉区 新津中央コミュニティ協議会

活動名：にいつの史跡を訪ね歩こう～安吾の故郷を訪ねて～

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

新津は長い歴史の上に築き上げられた街であり、見るべき史跡等も多いです。しかし、それらが市民の多くに知られているとは限りません。これらに触れる機会をつくり、多くの人々がこれらに関心を持ってもらい、地域の歴史について知識を深めることが重要です。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

実施する回毎にテーマ・場所を決め、そこを巡ることにより、参加者における新津の歴史に関する知識を豊かにし、新津の歴史についての関心をより一層高めることです。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

今回は「安吾の故郷」をテーマとし、東金沢町、大安寺地域にある主として坂口安吾関連の史跡を巡るルートを設定しました。参加者を募り、コミ協関係者の中で地域の歴史に詳しい人とともに史跡等を歩いて巡り、それぞれにおいて解説を行いました。

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

参加者における新津の歴史についての知識を増やすことができました。加えてこのことを通じて、より多くの人々が新津の歴史について関心を強めたものと思われます。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

過去2～3年に実施したものと内容が重ならないようにルート等を検討しました。また半日の日程であり、参加者において歩いて巡るだけの体力及び適切な歩き方が身に付いていることが重要です。このため別途「心地よいウォーキングを学ぼう」を実施し、正しい歩き方等を指導しました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

次年度以降も秋葉区内の史跡等について、順次新たなテーマ・ルートを設定して実施していきたいです。



秋葉区 新関コミュニティ協議会

活動名：新関地域に笑顔と元気と夢を届けるために その2 新関地域の探索マップづくり

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

少子高齢化が進み、また、中学校も統廃合となり地域全体に活気が乏しくなっていた。
新関コミュニティ協議会発足以来、地域の活性化のための施策を検討してきたが、その過程で、新関地域の歌（ご当地ソング）作りとともに、地域を知り過去から現在、未来につなげることを目的とした新関地域の探索マップづくり（しんせき夢マップ）を考えた。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・ 専門家に頼らない手作りの地域マップにしたいということを基本に据えた。知っているようで知らない地域の歴史や文化、風俗習慣、食文化や教育などを掘り起し、地域理解に役立つようなもの、さらには将来への夢につながるようなマップにしたいと考えた。
- ・ 一層の地域愛を育てる。
- ・ 新関小学校児童の副教材として活用でき体験学習などにも役立つようなものにする。
- ・ 他地域の人から新関を知ってもらい足を運んでもらえるものにしたい。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- ・ マップづくり委員会を結成し、何回も各地域に足を運び資料収集に当たった。
- ・ 自治会関係者や新関地域をよく知る有識者など大先輩から話を聞く機会を作った。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新津地区公民館・新関小学校・新関小学校PTA・おひさま保育園



実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域住民ら多くの人から賛同を得、資料提供など多大な支援と協力をいただいた。これにより、みんなで作った手作りのマップとなった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

ふるさとソングづくり同様、「すべて手作りで」を合言葉にして臨んだため、資料収集、編集、校正等多くの時間を割き、完成までの道のりは長く厳しかった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・地域住民や他地域の人に呼びかけ、マップを使つての地域探索めぐりを計画する。
- ・マップ作製で得た様々な資料を整理し、補助資料として残す。
- ・マップに折り込んだ内容等を中心に「ふるさと講演会」などを実施する。
- ・小学校児童がマップを活用するにあたっては、側面的に支援を行う。
- ・地域のガイド役的な人材の育成も必要である。



秋葉区 小須戸小学校区コミュニティ協議会

活動名：空き店舗町屋を活用した地域交流拠点「町屋ギャラリー薩摩屋」の公開・運営

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域の中心地区である小須戸本町通り周辺の商店街において賑わいの喪失、空き家の増加が目立ちつつあり、また地域に高齢者が増えていることから、特に買い物時の休憩所や住民交流の場が求められていました。また、以前から住民団体が進めていた町屋散策等の地域活動が活発化する中で、地域の情報発信や活動拠点の場が不足していました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

商店街での買い物時の休憩スペース、町屋散策時の交流スペースとして、空き店舗となった町屋の活用を目指しました。常時企画展示等のイベント等を行うことで、地域の情報発信の場として、地域内外の人から小須戸地区に関心を持ってもらうことを目指しました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

土・日・祝日を中心に空き店舗町屋「薩摩屋」を開館する体制を整え、地域の歴史や文化を掘り下げる企画展示や区内の文化施設と連携した展示やイベント、新潟市「水と土の芸術祭2012」の作品展示・会場運営・情報発信への協力等を行いました。

また、小・中学校の地域学習への協力も進めました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

・小須戸小学校、小須戸中学校



実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

「薩摩屋」で企画展示やイベント等を行うことで、1年間に延べ約4,000人の来館・利用がありました。地域住民はもちろん、地域外からも多くの来訪があり、多くの方々から小須戸の「町屋」や「町並み」、伝統産業である「小須戸織」等をきっかけに、地域に関心を持ってもらうことができました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

「薩摩屋」開館に向けた活動は2009年より進めてきたが、費用がネックとなり定期的な開館に至りませんでした。2012年度から市の補助を受け、定期的な開館の体制を整えることができました。開館に際してコミ協内に委員会を設け、コミ協関係者に加え商店街や商工会の代表に参加してもらうことで、地域全体の取り組みとして活動の幅が広がるよう工夫しました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

「薩摩屋」の公開・運営には予算の制約もあり、開館日時や設備面での課題があります。開館日時は現在土・日・祝日のみとなっているが、将来的には平日も含めた常時開館を目指したいです。また設備面についても、特に冷暖房・給湯設備等の整備を進めて利便性を高め、住民団体などによる利用・活用を一層促していきたいです。



西区 西内野コミュニティ協議会

活動名：にしうちのもちつき大会

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

西内野の自治会全部が集まっての行事を通して、地域全体の交流を図る。
地域を担う若手の育成、発掘、また、世代間交流。
地域の子どもたちに日本の伝統行事の経験、継承、地域の良さ再発掘。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

業者に頼らず全て手作りで、たくさんの地域の方にいろいろな場面でかかわってもらう。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

実行委員会をコミ協で立ち上げ、青少年文化スポーツ振興部が中心となり、地域のもちつきベテランや農家にも協力を仰ぎ、地域みんなで準備、実行した。ボランティアスタッフも毎回回覧板で募集し、手間を省くこともできるが、そこを丁寧にみんなで作っていくことが地域づくりにつながった。小学校も全面協力、地域教育コーディネーターに調整を頼んだ。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

西区社会福祉協議会、西内野小学校

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

子どもたちに日本伝統行事の体験と味を伝えることができた。地域の中学生や高校生も手伝い、老若男女知らない人同士がこの会を作り上げていくことで、人づくり、地域づくりにつながっている。毎年参加者は増え続けている。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

業者に頼めば簡単であるが、道具、材料、全て地域のもので賄っている。コミ協が中心ではあるが、たくさんの地域の方に運営側として関わってもらうよう工夫している。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

5回実施したが、毎年参加者が増えている。それは、この活動の内容が住民に理解されていることを示している。世代がかわっても、地域に愛情を感じ、同じようにできるよう、毎年継続していきたい。



西蒲区 中之口地区コミュニティ協議会

活動名：「中ノ口川映画祭」事業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

これまで継承してきた地域の芸能や芸術文化等をさらに発展させ、次の世代に引き継いでいく必要性と、この地出身者の偉業を称え、地域の歴史や文化を再確認する機会づくりが必要でした。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

この地出身者で様々な分野で活躍された先人の遺徳を偲び、その生き方を大切な知的遺産として未来へ伝えていきたいと願っています。その中から東映映画の創設者である大川博氏の没後40年の節目の年にあたることから同氏を顕彰し映画祭を行うこととしました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

実行委員会を設け団体、企業への協賛依頼、チラシ配布、のぼり旗の作製と配置、インターネットテレビ・FMラジオでのスポットCMでのPR活動の実施と前夜祭を開催しました。
当日の映画祭では、子供むけ映画・近年の話題作映画・昭和の歴史映画・時代劇映画の上映と映画ポスター展、あわせて「トークショー」を開催しました。

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地元でも若い人に知られていない面もありましたが、地区外からの来場者も多く、映画祭を通じ先人の偉業を多少なりとも伝えられました。身近なところでの映画上映とトークショーで映画文化の魅力・素晴らしさを堪能していただき、地域を再発見の場となりました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

コミュニティ協議会教育文化部会の単独活動にならないよう実行委員会を組織し、継続的に開催し準備にあたっています。

特に子どもと高齢者の参加については「子ども会」や「老人クラブ」を通してのPRに努めました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

来場者から好評を得ており、継続することにより地域住民はもちろんのこと周辺住民に対しても地域の歴史や文化をPRし、地域理解と映画文化を深めていけるよう、周辺地域との連携を深め地域活性化に結びつけたいと考えています。

